

福祉講話

～4年生総合的な学習の時間～（10月24日）

今日は視覚に障がいがある白濱さんご主人、クラリーちゃんをお招きし、福祉講話を行いました。白濱さんの明るくテンポ感あるお話ぶりやご主人との阿吽の呼吸でのやりとりに、4年生の子ども達は引きこまれていました。生活の中で不便に感じていることをどうやって克服しているのか、視覚障がいをもつ人たちも利用できるような私たちの身の回りにあるものがどのように工夫されているのか、盲導犬のクラリーちゃんとのコミュニケーションなどについてお話をしてくれました。4年生は視覚に障がいがある人と関わる時には、見えているものを言葉に出すようにすることで助けになることを学びました。そして誰と話すときにも誠意を持って笑顔であたたかく丁寧な対応をすることが改めて大切であることに気がついていたようです。白濱さんご家族には、貴重なお話をいただき、深く感謝いたします。ありがとうございました。

